

製品名: BAP31 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85341**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 28 kDa; Observed MW: 28 kDa

抗原情報

遺伝子名	BAP31
別名	BCAP31; BAP31; DXS1357E; B-cell receptor-associated protein 31; BCR-associated protein 31; Bap31; 6C6-AG tumor-associated antigen; Protein CDM; p28
遺伝子 ID	10134.0
SwissProt ID	P51572
免疫原	ヒト BAP31 の合成ペプチド

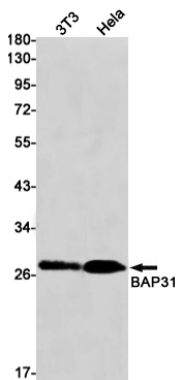
背景

小胞体からゴルジ体への膜タンパク質の順行性輸送に関与している可能性がある。CASP8 を介したアポトーシスにも関与している可能性がある。

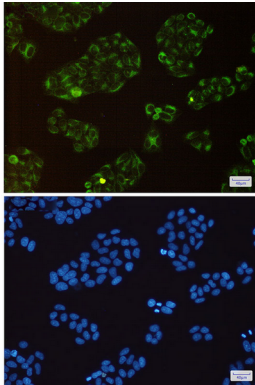
研究分野

アポトーシス

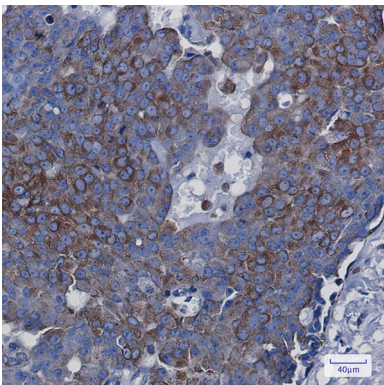
画像データ



BAP31 抗体を使用した K562、Hela 溶解物中の BAP31 のウエスタン ブロット分析。



BAP31 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の BAP31 (緑) の免疫細胞化学分析



BAP31 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。